

令和4年度（2022年度）

管理事業名	医療・薬事事業				総合計画 の体系	大綱 3	福祉・健康		
						政策 4	健康・医療のまちづくり		
						施策 3	地域医療体制の充実		
主な歳出 予算科目	一般会計	(款) 4	衛生費	(項) 1	保健衛生費	(目) 1	保健衛生総務費		
部局名	健康医療部	予算執行 所属	保健医療総務室、地域保健課						
事業の目的と概要 【目的】 市民に適正かつ安全な医療が提供されることを目的に、市内の病院や診療所、施術所及び薬局等への指導等を行う。また、保健所業務の円滑な執行及び来庁者と職員の安全確保を目的に、保健所庁舎の効率的な管理を行う。 【概要】 保健所の施設維持管理を実施。保健所業務管理システムの運用保守管理を実施。 医療法や医薬品医療機器等法の各種法令に基づき、各種申請、届出の受付や審査、許可、監視指導を実施。 統計法に基づく各種統計調査を実施。薬物乱用防止等についての啓発活動を実施。									

I 成果指標（活動指標）

指標名	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	指標の定義
医療機関や施術所等の各種申請、届出の受付等件数	件	460	444	401	病院、診療所、施術所等の各種申請届出受付、許可等の件数 ※令和5年度行政評価から変更（指標名の表現を変更）
薬事関連啓発回数	回	58	89	206	市報への掲載回数、ポスター等の掲示箇所数、講習会開催数等啓発回数 ※令和5年度行政評価から変更（旧指標の定義のうち、ポスター等の作成回数を変更）

II 活動実績・成果

<p>【指標1】医療機関や施術所等の各種申請、届出の受付等件数についての評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度：401件（前年度比：43件の減） ・受付等件数は、医療法等各法令の規定に基づく申請によるものであり、前年度と比較して、主に病院の変更許可申請及び診療所の廃止等届の件数が減っている。 ・法令の規定に基づいた事務を行っており、当該事務を通じて、市民への適正かつ安全な医療の提供に寄与している。 <p>【指標2】薬事関連啓発回数についての評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度：206回（前年度比：117回の増） ・啓発回数の増は、主に「薬と健康の週間」にて募集した原画を用いたポスターカレンダーを、市内小・中学校及び薬局で掲示したことにより、ポスター等の掲示箇所数が増えたため。 ・当該啓発を通じて、薬の正しい使い方や薬物乱用防止に関心を持っていただく機会となる。 <p>ほかに、保健所庁舎の管理、及び保健所業務管理システムの運用保守管理を実施。</p>	
---	--

III 課題と今後の取組

<p>経常経費の多くを給与関係費（49.2%）と物件費（33.4%）が占める。</p> <p>市民に適正かつ安全な医療が提供されるよう、医療法や医薬品医療機器等法などの各種法令に基づき、効率的かつ効果的に各種申請や届出の受付、審査、許可等を行い、監視指導に努める。</p> <p>照明の間引き等により節エネルギーを積極的に行い、光熱水費の削減をはじめ、より効率的な保健所庁舎の運営に努める。</p>	<p>保健所庁舎は令和2年4月に大阪府から吹田市に譲渡されたが、昭和63年に建設されてから30年以上が経過しており、経年劣化による修繕の費用が発生していることから、適切な維持保全を計画的に行う必要がある。</p>
---	--

IV 財務情報

◆貸借対照表【BS】

(単位：千円)

勘定科目	令和3年度末 A	令和4年度末 B	差額 B-A	勘定科目	令和3年度末 A	令和4年度末 B	差額 B-A
現金預金	-	-	-	流動負債	5,968	7,552	1,584
未収金	454	-	△454	地方債	-	-	-
財政調整基金	-	-	-	短期借入金	-	-	-
短期貸付金	-	-	-	賞与引当金	5,389	6,974	1,584
徴収不能引当金	-	-	-	未払金	-	-	-
その他流動資産	-	-	-	リース債務	578	578	-
有形固定資産	711,306	703,634	△7,671	その他流動負債	-	-	-
土地	396,998	396,998	-	固定負債	56,970	64,528	7,558
建物・工作物	310,694	303,601	△7,093	地方債	-	-	-
リース資産	3,614	3,035	△578	長期借入金	-	-	-
建設仮勘定	-	-	-	退職手当引当金	53,935	62,071	8,136
無形固定資産	-	-	-	リース債務	3,035	2,457	△578
有形固定資産	-	-	-	その他固定負債	-	-	-
土地	-	-	-	負債の部合計	62,938	72,080	9,142
建物・工作物	-	-	-	純資産	648,822	631,554	△17,267
建設仮勘定	-	-	-	重要物品	-	-	-
重要物品	-	-	-	図書館資料	-	-	-
図書館資料	-	-	-	投資その他の資産	-	-	-
投資その他の資産	-	-	-	出資金	-	-	-
出資金	-	-	-	長期貸付金	-	-	-
長期貸付金	-	-	-	基金	-	-	-
基金	-	-	-	徴収不能引当金	-	-	-
徴収不能引当金	-	-	-	その他債権	-	-	-
その他債権	-	-	-	純資産の部合計	648,822	631,554	△17,267
資産の部合計	711,759	703,634	△8,125	負債及び純資産の部合計	711,759	703,634	△8,125

◆行政コスト計算書【PL】

(単位：千円)

勘定科目	令和2年度	令和3年度 A	令和4年度 B	差額 B-A
地方税	-	-	-	-
分担金及び負担金	-	-	-	-
使用料及び手数料	4,454	4,327	4,191	△136
国庫支出金(経常費用充当)	-	-	-	-
府支出金(経常費用充当)	7,059	7,426	7,598	173
財産収入	-	-	-	-
寄附金	200	-	-	-
他会計からの繰入金	-	-	-	-
受取利息及び配当金	-	-	-	-
その他	9,552	5,967	6,336	369
経常収入 小計(a)	21,265	17,720	18,125	405
給与関係費	80,771	75,969	83,912	7,943
物件費	35,314	42,166	57,027	14,862
維持補修費	10,923	1,549	1,322	△227
社会保障扶助費	-	-	-	-
負担金・補助金・交付金等	108	101	106	5
特別会計への繰出金	-	-	-	-
減価償却費	6,935	7,671	7,671	-
徴収不能引当金繰入額	-	-	-	-
賞与引当金繰入額	6,738	5,389	6,974	1,584
退職手当引当金繰入額	△81,012	△1,460	13,633	15,093
支払利息	-	-	-	-
その他	4,242	-	-	-
経常費用 小計(b)	64,019	131,386	170,646	39,260
経常収支差額(a)-(b)=(c)	△42,754	△113,666	△152,521	△38,855
特別収入	-	-	-	-
固定資産売却益	-	-	-	-
その他	571,137	-	-	-
特別収入 小計(d)	571,137	-	-	-
特別費用	-	-	-	-
固定資産除売却損	-	-	-	-
その他	123,710	-	-	-
特別費用 小計(e)	123,710	-	-	-
特別収支差額(d)-(e)=(f)	447,427	-	-	-
一般財源調整額(g)	-	-	-	-
当期収支差額(c)+(f)+(g)	404,673	△113,666	△152,521	△38,855
一般財源充当額	132,073	114,383	135,253	20,871
一般会計からの繰入金	-	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-	-
再計	536,746	717	△17,267	△17,984

◆キャッシュ・フロー収支差額集計表【CF】

(単位：千円)

区分	令和2年度	令和3年度 A	令和4年度 B	差額 B-A
行政サービス活動収入	17,024	17,266	18,579	1,313
行政サービス活動支出	148,663	131,071	153,254	22,183
行政サービス活動収支差額	△131,640	△113,804	△134,675	△20,871
投資活動収入	-	-	-	-
投資活動支出	-	-	-	-
投資活動収支差額	-	-	-	-
財務活動収入	-	-	-	-
財務活動支出	434	578	578	-
財務活動収支差額	△434	△578	△578	-
収支差額 合計	△132,073	△114,383	△135,253	△20,871
一般財源充当額	132,073	114,383	135,253	20,871
一般会計からの繰入金	-	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-	-
前年度からの繰越金	-	-	-	-

財務諸表の特徴的な事項

勘定科目等	特徴的な事項
【BS】 建物・工作物	吹田市保健所建物の減価償却による減 7,093千円
【PL】 物件費	電話料金 4,694千円(△6,292千円) 光熱水費 14,431千円(+4,315千円) システム保守委託料 23,218千円(+18,189千円)

単位当たりのコスト分析(「経常費用 小計(b)」÷「実績」)

単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
市民一人	コスト 170円 実績 376,994人	コスト 347円 実績 378,781人	コスト 448円 実績 381,238人
分析内容	市民一人当たり448円のコストがかかっています。(令和5年3月31日現在の人口)		

人にかかるコストの内訳

	給与関係費等(千円)	うち時間外手当等(千円)	月平均従事人数(人)
常勤・再任用	98,107	1,460	10.66
会計年度任用等	5,883		
特別職非常勤	529		
合計	104,519		

分析指標

(単位：%)

分析指標	年度	令和2年度	令和3年度 A	令和4年度 B	差 B-A
施設老朽化比率		3.3	5.4	7.6	2.2
施設維持補修費比率		3.3	0.5	0.4	△0.1
経常費用対公共資産比率		19.5	40.0	51.9	11.9
徴収不能引当率		-	-	-	-
受益者負担比率		7.0	3.3	2.5	△0.8
一般財源充当比率		88.6	86.9	87.9	1.0